

付録5 介入と支援実装について記述するためにBCW、BCTTv1およびTDFを用いる
‘Sepsis Six’ ケアパスの遵守状況を改善させる

[illegible]

BCT	〔介入〕 機能	テキストの記述	ケイパビリティ				機会		動機づけ					
			身体的	心理的			社会的	物理的	内省的				自動的	
			スキル	知識	記憶・注意・ 意思決定ブ ロセス	行動調整ス キル	社会的影響	環境的コン テキストと 資源	ケイパビリ ティに関す る信念	結果に対す る信念	社会的／専 門職的役割 とアイデン ティティ	楽観主義	目標	感情
環境に物 を追加す る	環境再構 築 実行支援	各病棟には Sepsis Six の 6段階で必要となる器具す べてが含まれている「敗血 症対応用カート」「敗血症 対応用バッグ」が配布され た。												
きっかけ ／ 合 図 (キュー)														
過去の成 功に注目 する	説得	遵守率が低下した場合、ス タッフは自病棟での過去の 遵守改善について思い出 すように促された。												
環境に物 を追加す る	環境再構 築	各病棟には実装に必要と 思われるすべての抗生剤 を含む戸棚が提供された。												
目標設定 (行動)	実行支援	スタッフはパスの6ステッ プすべての遵守率 95%が グループ目標として示さ れた。												
行 動 に 対 す る フィード バック	説得	スタッフ室にはリアルタ イム遵守を示す書類が掲 示され、毎日介入ファシリ テーターにより更新され た。												
行動の自 己モニタ リング	実行支援	スタッフはチェックリスト に記入して署名し、各ステ ップを完了するごとに患者 ノートに敗血症ステッカー を貼った。												
きっかけ ／ 合 図 (キュー)	環境再構 築													

[illegible]

BCT	〔介入〕 機能	テキストの記述	ケイパビリティ				機会		動機づけ					
			身体的	心理的			社会的	物理的	内省的				自動的	
			スキル	知識	記憶・注意・ 意思決定プ ロセス	行動調整ス キル	社会的影響	環境的コン テキストと 資源	ケイパビリ ティに関す る信念	結果に対す る信念	社会的／専 門職的役割 とアイデン ティティ	楽観主義	目標	感情
アウトカム行動に関するフィードバック	説得	Sepsis Six で治療を受けた病棟患者はフォローされ、スタッフは毎週そのアウトカムについてフィードバックされた。												
ケイパビリティに関する言語的な説得	説得	Sepsis Six は容易に適用され、習慣となりうるものが強調された。												
アウトカム行動に関するフィードバック	説得	スタッフには自分たちの遵守状況によって患者アウトカムが改善したことが伝えられた。												
行動を実行する方法の指示	教育	特定の患者にどのように適切な抗生剤を選択するかという方法を指示した抗生剤プロトコールがパスのプロトコールに追加された。												
特定されず	教育	敗血症啓発イベントが全トラストで実施され広報された。												
行動を実行する方法の指示	知識、インセンティブ付与	6つのステップの実施方法を指示し、改善した患者のエピソードと Sepsis Six を用いて治療したスタッフを労う内容が含まれたビデオが提示された。												
結果の重点														
社会的報酬														

[illegible]